

事業番号	02 04 01	事業改善シート(令和4年度実施事業分)		□当初要求 ■当初予算案 □補正予算案 □点検	
事業名	デジタルインフラ整備事業	部局	企画振興部	課・室	デジタルインフラ整備室
		実施期間	S44 ~	E-mail	infosys@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)					
8つの重点目標	①付加価値を高め、経済成長を実現				
総合的に展開する重点政策	3-7 先端技術の積極的な活用・導入				

1 現状と課題

目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> 県が保有する情報資産を様々な脅威から守り、適切に維持管理するため、職員の情報セキュリティに対する意識を一層高めるとともに、高度で信頼できる情報セキュリティ環境を実現する。 行政事務のDXの実現に向けて、各種情報システムの適切な調達、保守管理を実施する。 	
これまでの取組	<ul style="list-style-type: none"> 長野県情報セキュリティポリシーに基づく、情報システム運用・保守の徹底 職員研修や各課情報システム担当への支援 各種情報システムの適切な調達、保守管理 	
令和3年度の点検結果 ・ 現状分析	課題	今後の方向性
	<ul style="list-style-type: none"> 情報セキュリティインシデントの未然防止のため、職員の意識の維持向上を図る必要がある。 各種情報システムの安定的稼働を継続する必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 職員研修(e-ラーニングなど)の充実を図り、適切に情報資産を管理する。 引き続き各種情報システムの適切な調達、保守管理を実施。

2 令和4年度事業内容

予算のポイント ・ 主な取組(予定)	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 情報セキュリティの確保 CSIOアドバイザーを設置し情報セキュリティ体制を強化 情報リテラシーの向上、DX推進体制強化のため、ICTに関する最新かつ専門的な知識を有する調査会社等からの助言・指導業務を委託 ✓ DX推進に資するデジタルインフラの整備 次期情報システム(ながのデジタルワークプレイス)の運用開始(令和4年7月)に向けた、各システムの適切な構築、現環境からの移行を実施 市町村との共同による入札・契約関係システムの更新、電子契約の導入 業務用システムの適切な運用・保守
DX、ゼロカーボン、共生社会づくり、学びの県づくりに資する取組	<p>【DX】専門的な知識を有する調査会社からの指導により、DXを推進する専門人材を育成</p> <p>【ゼロカーボン】次期情報システム(ながのデジタルワークプレイス)の活用により、職員のテレワークやweb会議環境を適切に運用</p>

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし、—:数値なし]								
No	成果指標	単位	R1年度	推移	R2年度	推移	R3年度(見込)	R4年度目標値
1	情報セキュリティ事故件数	件	0	↓	2	↓	4	0
2	情報セキュリティ事故処理完了割合	%	100	→	100	→	100	100
3	情報セキュリティ研修受講率	%	98.7	↓	94.3	↑	94.5	100
4	基幹回線のインシデント数	件	0	→	0	→	0	0
5								

区分(単位:千円)		R2年度	R3年度	R4年度
事業コスト	前年度繰越	0	0	
	当初予算	799,982	4,300,448	要求 1,597,144 予算案 1,518,083
	補正予算	-1,773	41,432	
	合計(A)	798,209	4,341,880	要求 1,597,144 予算案 1,518,083
	うち一般財源	584,127	4,200,207	要求 1,406,800 予算案 1,355,340
決算額(B)		797,749		
職員数(人)		8.0	11.0	11.0

設定理由	成果指標	<ol style="list-style-type: none"> 日頃からの情報セキュリティ対策の取組の効果を示す指標として設定 情報セキュリティ事故発生時に適切に処理を行っている指標として設定 職員の情報セキュリティに対する意識向上の取組状況を示す指標として設定 高速情報通信ネットワークの安定稼働を示す指標を設定
	目標値	<ol style="list-style-type: none"> 1,2,3. 全職員を対象に研修会を実施することにより、情報セキュリティ事故を起こさないことを目標とする。また情報セキュリティ事故が発生した場合には、適切に処理を完了させる。 4. 高速情報通信ネットワークの安定稼働維持確保のため、インシデント発生を極力防止することを目標とする。

予算要求からの主な変更点	<ul style="list-style-type: none"> デジタルインフラ整備事業について、過去の調達実績を考慮し、仮想化統合基盤賃借料等の経費を減額 国補正予算を活用し、防災情報システムの改修を令和3年度1月補正予算に前倒し実施することにより事業費を減額
--------------	--

事業番号	02 04 01	事業改善シート (令和4年度実施事業分)	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	デジタルインフラ整備事業		部局	企画振興部	課・室	デジタルインフラ整備室

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算		
1	セキュリティ対策事業費	1,392 千円	7,984 千円	要求 予算案	7,940 7,940 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)			
1	セキュリティ対策事業	直接	情報セキュリティポリシーに基づく高度なセキュリティ環境を実現 ・職員向け情報セキュリティ研修等の開催 ・最高情報セキュリティアドバイザーの設置(1名)			
2	情報リテラシーの向上	直接 委託	ICTに関する最新かつ専門的な知識を有する調査会社等から助言・指導を受け、専門性の高い職員を育成			

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算		
2	デジタルインフラ整備事業	798,590 千円	4,016,453 千円	要求 予算案	1,304,656 1,272,829 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)			
1	総合行政ネットワークの運営	負担金	総合行政ネットワーク(LGWAN)の運用経費の負担 (負担先:地方公共団体情報システム機構)			
2	サーバ室の整備	委託	サーバ室の適切な運用管理 (空調設備・消火設備の保守、入退出管理システムの運用管理)			
3	庁内ネットワークの整備	委託 直接	・次期情報システム(ながのデジタルワークプレイス)の保守・運用 ・仮想化統合基盤の管理・運用及び更新 ・セキュリティ対策ソフトの更新			
4	高速情報通信ネットワークの整備	委託	高速情報通信ネットワークの運用 第3期:平成29年7月から令和4年6月まで 第4期:令和4年7月から令和9年6月まで			
5	自治体情報セキュリティクラウドの整備	委託	長野県自治体情報セキュリティクラウドの運用 第1期:平成29年7月から令和4年6月まで 第2期:令和4年7月から令和9年6月まで			
6	社会保障・税番号制度システムの整備	委託 交付金	マイナンバー制度に係る情報連携を行うため、団体内統合利用番号連携サーバーや中間サーバーを運用			

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算		
3	業務システム管理事業	- 千円	276,011 千円	要求 予算案	284,548 237,314 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)			
1	内部事務管理システムの管理	委託	総務事務システム及び人事・給与システムの運用・改修			
2	入札・契約関係システムの管理	委託	・入札参加資格審査システムの更新 ・電子入札システムの改修 ・電子契約の導入			
3	防災関係システムの管理	委託	・職員安否確認システム、防災アプリ及び防災情報システムの運用・保守			